

「みんなの笹野町」web ツール

ささの
笹野

笹野自治会では、自治会活動ICT化の一環として、会員相互のコミュニケーションツールとして、「みんなの笹野町」webサイトをオープンしました。

会員の高齢化や多様な働き方を踏まえ、防災や福祉関連の必要な情報が行き渡り、従来の紙の配布・回覧や戸別訪問・対面によるコミュニケーションを補完する位置付けで、地域にお住まいの方が誰でも参加できることを狙っています。

しかし、多くの方に参加いただくためには、高齢者を含む住民のITリテラシー(使いこなすスキル)の向上が課題となりました。そこで、昨年11月に「webツール体験会」と題して、はじめての人にも「始めてみる」「やってみる」ことを狙いとした勉強会を開催しました。

始まったばかりですが、少しずつ参加者を増やしていき、近所で咲いていた花の写真など、どんなことでも、地域の皆様が、気軽に発信できる場が提供できればと考えています。

【みんなの笹野町 公開ページ】▶
<https://www.c-sqr.net/c/cs117022>



☆住職ご夫妻が日本茶で出迎え☆

いなだ
稲田

6月10日(月)に28名の参加を得て筑西地区への移動研修会を実施しました。

まず、曙光山月山寺を見学しました。この寺は平安時代初期に創建され、江戸時代には格式十万石の寺として、また天台僧の学問所としても広く関東に知られた寺院です。待合室では日本茶をいただきました。

本堂で住職から寺の歴史について説明を受け、隣接の月山寺美術館も見学しました。

その後、道の駅『グランテラス筑西』で昼食と買い物を楽しみました。

午後は、坂東二十四番札所でもある雨引観音を見学しました。運よく、あじさい祭りの初日で境内には美しい花々が咲き誇っていました。

無理のない行程で、和やかな稲田の団結を感じた移動研修でした。

社協の皆さん、会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



モルック体験会

たつのくちちよう
龍之口町

龍之口町自治会では、本年度、ニュースポーツのモルック大会を開催する予定です。まず自治会役員がモルックの内容と楽しさを体験するため、5月12日(日)に湊公園ふれあい館の体育館で体験会を開催しました。

初めての方が多かったので、体育部会の方にルールから競技方法などをご指導いただき、3チームに分かれてリーグ戦を行いました。最初はスキットルが倒れなかったり、モルック棒が変な方向にはずんだりして続けるのが大変でした。しかし、回を重ねるとチームのまとまりができ、「何番倒して」などの声援もあり、ミラクルで倒れる場面がありました。また、倒せるようになる、50点を越えてしまうと25点に戻ってしまうというルールに皆でがっかりするなど、わいわい言いながら楽しい体験会となりました。



公園を美しく

いそぎ
磯崎

磯崎には、「椿山公園」「おなかやま公園」「磯崎公園」など、小さい町ながら、いろいろな形の公園があり、これらの環境美化に力を入れています。

草刈はもちろん、花々の植え替え、雑草とりなど、定期的に見まわっており、「磯崎公園」は、毎週水曜日の朝、芝刈り清掃をしています。

特にホテルニュー白垂紀脇の「おなかやま公園」は、花々があふれ、樹木が約30本、草花は60種類を超え、ハーブも10種類以上植わっています。ボランティアで雑草をとってくれる方もおり、常に美しい環境が保たれています。

毎年、秋祭りが行われ、豚汁やドグダミ茶、ハーブ茶、焼きイモ、焼きサンマ、コーヒーなどを振る舞い、地域の憩いの場になっています。



つぶやき

近頃、スポーツ選手のインタビューの応答に変化を感じている。以前は「ベストを尽くす」「頑張ります」調であったが、最近は「試合を愉しみたい」。また、勝利した時は、お世話になった方々に感謝のことばで締めることが多く見られる。自治会でも自分の役目を愉しむことにより、仲間同士のつながりを感じ、笑顔で活動できるのではないだろうか。

自治会についての詳細情報は、市のホームページにも掲載しています。

https://www.city.hitachinaka.lg.jp/shiminkatsudo/m_shimin/1003739/index.html



再生紙及び植物油インキを使用しています。

ひたちなか市 自治会連合会だより

第76号
発行日/2024年8月25日
発行者/ひたちなか市自治会連合会
広報委員会
(事務局:ひたちなか市民活動課)
TEL 273-0111

自治会活動で育む地域の“つながり”

自治会は、清掃活動や防犯灯の維持管理など、何気ない日々の生活では気づかない暮らしの安全安心を支えるため、様々な活動を行っています。自治会の一番のポイントは、活動を通して地域につながりができ、ご近所の方と顔の見える関係を作ることができることです。

近年増加している大雨や地震など、自然災害が起きた場合の助け合いや安否確認、また犯罪の起きにくいまちづくりには、地域のつながりが、ますます重要となっており、自治会が地域内で担っている役割は大きいです。あらためて自治会活動についてご紹介します。

ごみ・清掃

きれいなまちを目指して

- 資源回収
- 清掃活動
- 環境美化運動

・身近なまちの「きれい」を保つために協力して活動しています。

交通安全

安全・安心なまちづくり

- 危険な場所のチェック
- カーブミラーの設置等要望

・危険な箇所を把握し事故を未然に防ぐためのいろいろな予防を行っています。

交流

あたたかい地域の交流

- お祭り
- サロン活動など

・地域のつながりをつくるため、様々な活動をしています。

行政情報

おとなりさんとのつながり

- 市報の配布
- 回覧板

・市役所からお知らせが届くので市や地域の情報がわかります。
・回覧板は住民の安否確認の役割もあります。

防犯

犯罪を予防

- 防犯灯の設置・管理
- 防犯パトロール
- 登下校時の見守り活動

・住民同士のつながりを強めることで、犯罪が起きにくいまちづくりに努めています。

子ども・高齢者

地域の輪で見守りを

- 見守り活動
- 子育て・高齢者支援

・顔が見える関係でお互いを少しずつ気にかけることで地域の見守りにつながります。

防災

災害時に備えて

- 防災訓練
- 防災備蓄品

・行政と連携して災害時に備えて訓練や備蓄を行っています。

地域の困りごとへの対応

～みんなで助け合って～

・個人では解決できない地域の課題についてみんなで考え、必要に応じて行政などと連携し解決に努めています。

自治会加入促進
チラシをリニューアルし、自治会活動の内容をわかりやすく説明した加入促進動画を作成しました。ぜひ、ご覧ください！

詳しくはこちら▶

新任自治会長研修会 5月23日(木)



下高場自治会
会長 清水 広幸

会長となって1カ月半、引き継ぎや事務手続き、書類の確認及び会議等々

と目まぐるしい時間が過ぎました。

自治会活動未経験の私にとって救われたことは、「佐野の和を推進する会」で、8年間の活動をしている中、自治会長の皆様と交流があったために、様々な理解できないことを、教えていただき、また励ましていただいたことです。

研修会を通して、行政の仕組みや取組みに対して更に知識を深め、自治会員及び地域に対する「安全・安心」の取組みはもちろんですが、より明るく楽しい、そして必要な情報を共有できるものにしていかなければならないと感じています。

様々な課題をかかえておりますが、私達の地区では佐和駅東土地地区画整理事業が進められています。将来に向けて役員の方々と協力しながら、より一層前向きに自治会活動を行っていきたいと思います。



幸町自治会
会長 塚本 武則

私は、自治会活動に委員として長年携わって参りましたが、今年から会長を引き受けました。名義変更や他団体との調整、市役所からの通知の対応等々、事務処理の多さに驚きました。

しかし、新任自治会長研修を受け、市役所の各部署からいただいた説明は、経験不足の私にとって大変参考になり、行政や地域社会と自治会との連携の重要性を知ることができる貴重な機会となりました。

自治会の加入率の低下や役員のなり手不足、少子高齢化等の問題点と向き合いながら、会員が「幸町に住んでよかった」と思えることを目指し、役員の皆様と共に取組んで参ります。

最後に、我が自治会には、若手役員で構成された「未来委員会」という委員会があります。若い方々の自治会活動参加は、これからの幸町自治会の希望の光となっております。

最後に、我が自治会には、若手役員で構成された「未来委員会」という委員会があります。若い方々の自治会活動参加は、これからの幸町自治会の希望の光となっております。

新任自治会長紹介

下記の方々が新たに自治会長に就任しました。令和6年度(敬称略)

- | | | | |
|----------------|---------------|-----------------|------------------|
| ● 谷田部 誠 (大成町) | ● 中村 慎 (富士山) | ● 松本 定巳 (東中根団地) | ● 佐藤 満 (津田第一) |
| ● 瀬田 信明 (市毛北) | ● 堀内 雄一 (武田) | ● 黒澤 文男 (馬渡) | ● 清水 広幸 (下高場) |
| ● 飛田 隆一 (佐和駅前) | ● 新納 誠一 (柏野) | ● 木名瀬信行 (共栄町) | ● 石井 賢司 (東石川一丁目) |
| ● 刃田 洋一 (六ッ野) | ● 小泉 春義 (高場南) | ● 福有 義裕 (堂端) | ● 大下 陽一 (大島公園西) |
| ● 塚本 武則 (幸町) | | | |

令和6年度 ひたちなか市自治会連合会総会

令和6年度ひたちなか市自治会連合会総会が、4月25日(木) ホテルクリスタルパレスで開催されました。会長挨拶では、今回退任される坂井久彦会長に代わり梅原正博副会長が行いました。続いて来賓として、梶山志信ひたちなか警察署長からご挨拶を賜りました。

議事では、令和5年度の事業報告と決算報告が原案どおり承認され、令和6年度の事業計画及び予算案について慎重に審議され、原案のとおり議決されました。

今年度は、新任会長17名の紹介がありました。また、坂井会長の退任に伴い、梅原副会長が連合会会長に就任されました。

議事終了後、大谷明市長から挨拶があり、84自治会長への市政協力員委嘱状の交付及び退任自治会長への感謝状贈呈が行われ、閉会となりました。



自治会(長)の活動報告

大平ふれあい祭り~少し勉強もしました~ 大平自治会

2月4日(日)に、大平会館(自治会集会所)で、ミニお祭りを開催しました。

コロナ禍で、大勢が集まる事業を実施できていなかったため、皆で協力し楽しめることをしようと計画しました。

子供会育成会や民生委員児童委員、保健推進員、高齢者クラブ、自治会の体育部会、中学生の協力を得て、焼き芋、豚汁、綿あめ、ポップコーン、チョコバナナ、赤飯などの模擬店や、お菓子釣り、輪投げ、けん玉コーナーを設けるなど、大いに賑わいました。

また「寺子屋」と称し、大平地域内にある、遺跡や史跡、地名の由来などについて、自治会の知識人から講演をいただきました。計画では、小学生を対象に考えていましたが、実際には大人も大勢参加され、会場があふれるほどでした。

講演後に感想を聞いてみると、地域に住んでいてそのようなものがあつたことを初めて聞いたとか、大平にあるのになぜ「金上駅」というのか等、疑問に思っていたことがわかってよかったという声がありました。

短い時間ではありましたが、来場された方々は楽しい時間を過ごされたことと思います。

ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。



自治研修懇話会

1月25日(木) ホテルクリスタルパレスにおいて、当連合会主催の自治研修懇話会が実施されました。講師に白鷗大学名誉教授の結城史隆氏を迎え、「これまでの社会 これからの社会」と題して講演をいただきました。

はじめに、先生の研究テーマである文化人類学の視点から「人間」「社会」「文化」の話から始まり、「これまでの社会」と「これからの社会」の違いについて触れた後、自治会がリーダーとして、地域で果たす役割について、示唆に富んだ講話をいただきました。

講話の後には、各自治会の課題と取組について、グループごとに意見を出し合い、情報の共有を図ることができました。



回覧板と加入促進のぼり旗を配布しています

回覧板のデザインをリニューアルし、素材を抗菌仕様のものにしました。新しい回覧板は市民活動課(自治会連合会事務局)で配布しています。

また、自治会加入促進のぼり旗を各所に設置しています。雨風で傷んだ加入促進のぼり旗がありましたら、お近くの自治会にお知らせください。

